

(様式 7)

## 公共事業継続箇所評価調査

評価確定日(平成30年9月28日)

事業コード	H30-建-継-10		区 分	● 国庫補助 ○ 県単独
事業名	地方道路交付金事業(改築)		部局課室名	建設部 道路課
事業種別	一次改築(バイパス)		班 名	道路建設班 (tel) 018-860-2492
路線名等	一般県道 西目屋二ツ井線		担当課長名	道路課長 佐藤 秀治
箇所名	能代市荷上場		担当者名	主幹(兼)班長 太田 哲
総合計画との関連	政策コード	03	政策名	未来の交流を創り、支える観光・交通戦略
	施策コード	05	施策名	県土の骨格を形成する道路ネットワークの整備促進
	指標コード	04	施策目標(指標)名	生活道路の機能強化

## 1. 事業の概要

事業期間	H26 ~ H34(9年)	総事業費	45.0億円	国庫補助率	0.5950	
事業規模	○延長L=3,160m、幅員W=6.0(8.5)m(1.25+3.0+3.0+1.25)m					
事業の立案に至る背景	<p>○一般県道西目屋二ツ井線は、青森県中津軽郡西目屋村と秋田県能代市二ツ井町を結ぶ県道である。藤里町と能代市を連絡する幹線道路の役割を担う一方、世界遺産白神山地へのアクセス道路としても、多くの観光客に利用される重要な路線である。また日本海沿岸東北自動車道「二ツ井今泉道路」が平成24年に事業化され、高速道路との連携強化によりさらなる利便性の向上が期待される。</p> <p>○当該区間においては、道路災害による通行止めがたびたび発生している。平成23年には、本路線と並列する町道が共に通行止めとなり藤里町が一時孤立状態となった。</p> <p>○藤里町ではおよそ2日に1人のペースで町外へ救急搬送されており(平成22年)、救急救命率向上のためにも早期に整備を実施する必要がある。</p>					
事業目的	<p>○緊急輸送路としての機能を確保する(第二次緊急輸送路)</p> <p>○バイパス整備および現道拡幅による安全で円滑な交通の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>線形改良及び幅員の確保による車両等通行の安全性等の向上</li> <li>通過交通の排除による沿線住民である歩行者、自転車の安全性の向上</li> </ul>					
事業費内訳 事業内容 (単位:千円)			計 画 時	評 価 時	増 減	理 由 等
	事 業 費	経 費	3,800,000	4,500,000	700,000	
		工 事 費	3,180,000	3,771,000	591,000	橋梁下部工の杭基礎の延長及び本数の増。
		用 補 費	120,000	229,000	109,000	ほ場整備範囲が確定し、補償範囲が増えた事による補償費増。
	財 源 内 訳	そ の 他	500,000	500,000	0	
		国庫補助	2,660,000	2,677,500	17,500	
		県 債	1,026,000	1,640,200	614,200	
そ の 他						
事 業 内 容	一 般 財 源	114,000	182,300	68,300		
		調査・設計改良・舗装工 橋梁工	調査・設計改良・舗装工 橋梁工		国庫補助率の変更による	
事業の進捗状況	<p>○平成29年度末で事業進捗率33%(用地進捗率は39%)。</p> <p>○平成29年度に起点側420mを部分供用開始。</p>					
事業推進上の課題	○特になし					
関連する計画等	<p>○ふるさと秋田元気創造プラン「地域生活に直結する道路整備」</p> <p>○荷上場区ほ場整備事業(平成27年度~32年度予定)</p> <p>○日本海沿岸東北自動車道「二ツ井今泉道路」(平成24年度~)</p>					
情勢の変化及び長期継続の理由	<p>○平成25年6月に県道西目屋二ツ井線早期改良整備期成同盟会が発足</p> <p>○平成27年度 能代地区線形改良事業化</p> <p>○平成30年7月に道の駅ふたつ移転オープン</p>					
事業効果把握の手法及び効果	指 標 名	県管理道路改良率				
	指 標 式	改良率(県管理道路改良済延長/県管理道路実延長)				
	指 標 の 種 類	○ 成果指標	● 業績指標	低減指標の有無	○ 有 ● 無	
	目 標 値 a	79.3%		データ等の出典	道路課調べ	
	実 績 値 b	78.8%		把握の時期	平成30年 4月	
達成率 b/a	99.3%					

前回評価結果等	● 選定または継続 ○ 改善 ○ 見直し ○ 保留または中止
	①指摘事項
	特になし
	②指摘事項への対応
	特になし

2. 所管課の自己評価

観 点	評価の内容 (特記事項)	評 価 点
必 要 性	○車道幅員が5.5mと狭く、冬期堆雪幅も確保されていないことから、車両の安全な運行に支障を来している。 ○当該工区ではH18からH27までの過去10年に9件の事故が発生しており、内3件は重傷者が発生しているため早期に整備する必要がある。	11点
緊 急 性	○平成23年8月のゲリラ豪雨では本路線と並列する町道藤琴二ツ井線が共に通行止めとなり、約4時間にわたり藤里町が孤立状態となった。 ○平成29年6月11日に発生した土砂崩落では約1週間、本路線が通行止めとなった。 ○平成27年から32年にかけて荷上場地区は場整備事業が実施されており、道路整備を平行して実施する必要がある。	15点
有 効 性	○第二次緊急郵送道路に指定されており、整備による機能が化が期待される。 ○藤里町役場から第二次救急医療施設間の所要時間短縮や安定走行が確保され、救命救急体制の強化が期待される。	30点
効 率 性	○事業の費用便益比は1.23であり効率性は高い ・総便益の現在価値 54.6億円 ・総費用の現在価値 44.4億円 ○計画交通量は3,500台/日である。	18点
熟 度	○平成29年度までに420m間を部分供用済み。 ○平成29年度末の事業進捗率は33%である。	10点
判 定	ランク ( ● I ○ II ○ III )	84点
	緊急性、有効性が高く、事業は引き続き実施すべきである。	
総 合 評 価	● 継続 ○ 改善して継続 ○ 見直し ○ 中止	
	事業継続は妥当である。	

3. 評価結果の当該事業への反映状況等 (対応方針)

コスト削減に努めながら、事業を継続する。
----------------------

4. 公共事業評価専門委員会意見

--

評価種別 継続箇所評価  
 適用基準名 道路改築事業 (地域内・生活圏交通促進)

事業コード ( H30-建-継-10 )  
 箇所名 ( 能代市 荷上場 )

1. 評価内訳

観点	評価項目	細別	評価基準	配点	評価点	摘要
必要性	道路の現状の問題					
	道路構造上の欠陥箇所数 ・車道幅員<5.5m ・最小半径<100m ・最急勾配>5% ・冬期堆雪中なし	3箇所以上	8	6	最小半径<100m 冬期堆雪中なし	
		2箇所	6			
		1箇所	4			
		0箇所	0			
		計	2箇所			
	道路環境上の欠陥該当項目 ・現道の混雑度≧1.0 ・現道の旅行速度≦30km/h ・現道の事故率≧50件 ・通学路指定で歩道なし ・重大交通事故が発生	5件該当	7	5	現道の旅行速度≦30km/h 現道の事故率≧50件 重大交通事故が発生	
		4件該当	6			
		3件該当	5			
		2件該当	4			
		1件該当	2			
		該当項目なし	0			
		計	3箇所			
	計	15	11			
	緊急性	道路をとりまく環境等				
関連事業の有無 ・県の主要プロジェクト ・地域振興プロジェクト ・ほ場整備等の他事業		あり	10	10	荷上場地区ほ場整備事業 能代市総合計画	
		なし	0			
緊急度の高い課題の有無 老朽橋、災害危険箇所、 冬期通行不能区間等		あり	5	5	通行止め多発 防災点検要対策箇所	
	なし	0				
計		15	15			
有効性	道路の位置づけ					
	生活圏30分形成道路等	該当する	7	7		
		該当しない	0			
	救急医療施設へのアクセス道路	該当する	7	7	能代山本医師会病院	
		該当しない	0			
	地域防災計画に重要な道路	該当する	7	7	第二次緊急輸送路	
		該当しない	0			
	社会変化による事業の必要性	必要性が高い	9	9	能代線形改良事業中 二ツ井今泉道路事業中 白神山地へのアクセス	
		低下傾向	6			
		必要性が低い	3			
計		30	30			
効率性	事業の投資効果等					
	費用便益比 (B/C)	1.0以上	5	5	B/C=1.23	
		1.0未満	0			
	計画交通量	5,000台/日以上	5	3	3,500台/日	
		1,000台/日以上~5,000台/日未満	3			
		1,000台/日未満	0			
	コスト削減	あり	5	5	直轄工事発生土を盛土材として利用	
		なし	0			
	事業中止による影響	既投資額の損失大	5	5	大規模バイパス	
		既投資額の部分的損失	4			
既投資額の損失が少ない		3				
計		20	18			
熟度	事業の進捗進捗状況					
	事業の進捗 (事業費)	8割以上完了	10	5	33%	
		5割以上完了	8			
		1割以上完了	5			
		1割未満	2			
	用地買収の進捗 (面積)	8割以上完了	10	5	39%	
		5割以上完了	8			
		1割以上完了	5			
		1割未満	2			
未着手		0				
計		20	10			
合計			100	84		

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	
II	優先度が高い	60点以上~80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		